

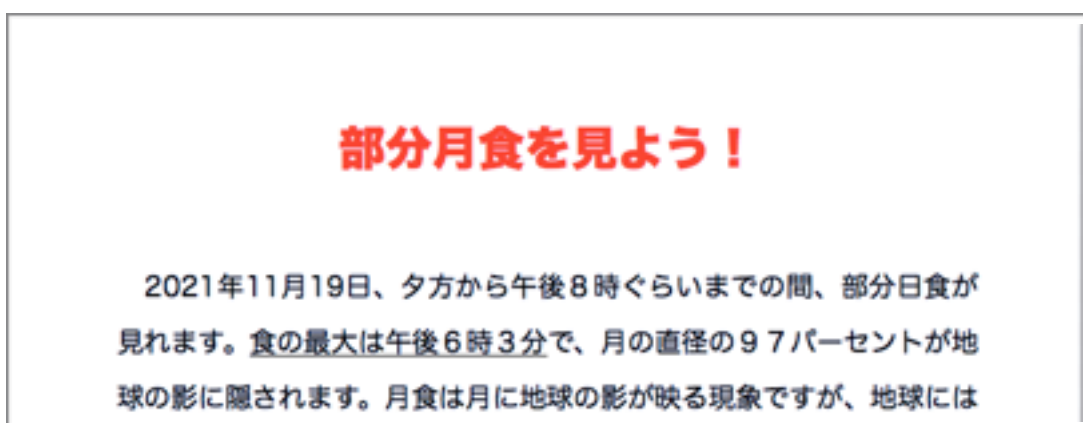
Pagesで文書作成2

(フォント名・フォントサイズ・文字の色・アンダーライン)

2021年11月12日

ひで

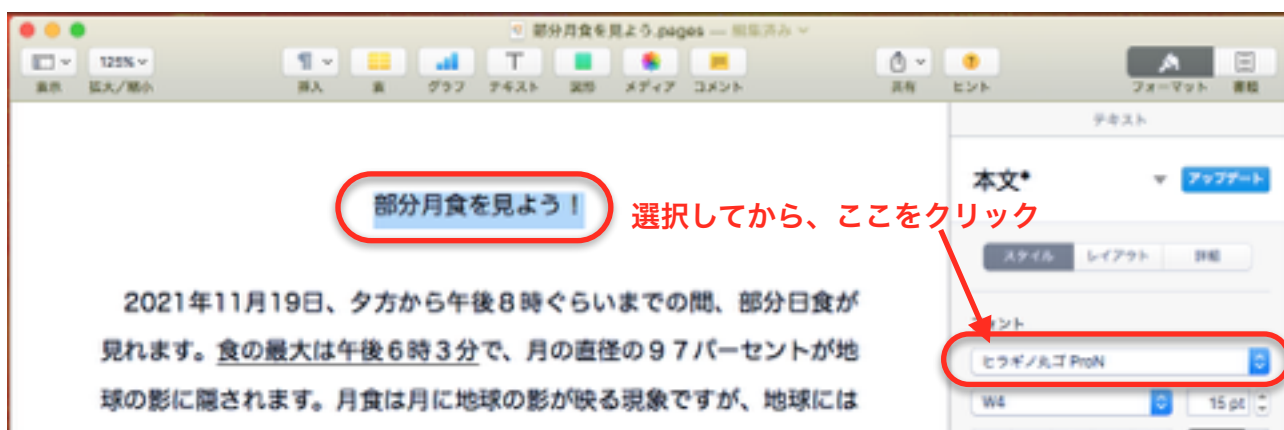
今回は書体の変更・文字の色・大きさ・アンダーラインをつけることを学びます。下の書類のタイトルにまず注目してください。



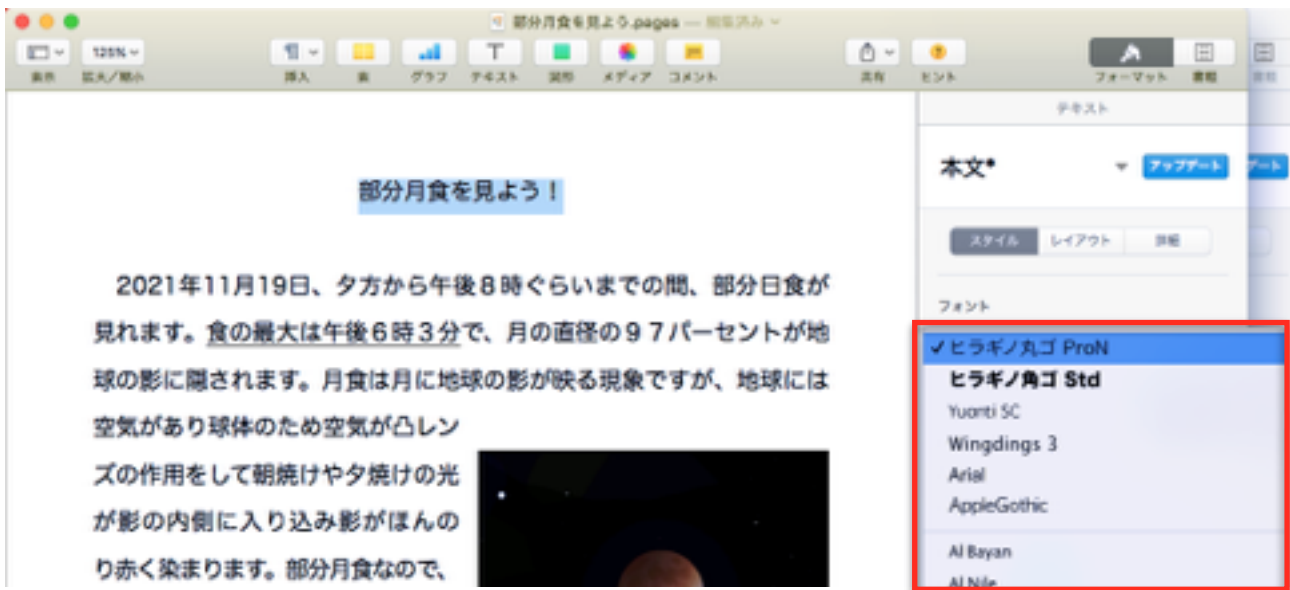
本文と比べると太い文字です。実はこの文字は本文とは違う書体で書いています。本文は「ヒラギノ丸ゴ ProN」という書体、タイトルは「ヒラギノ角 Std」という書体です。

1. 書体の変更

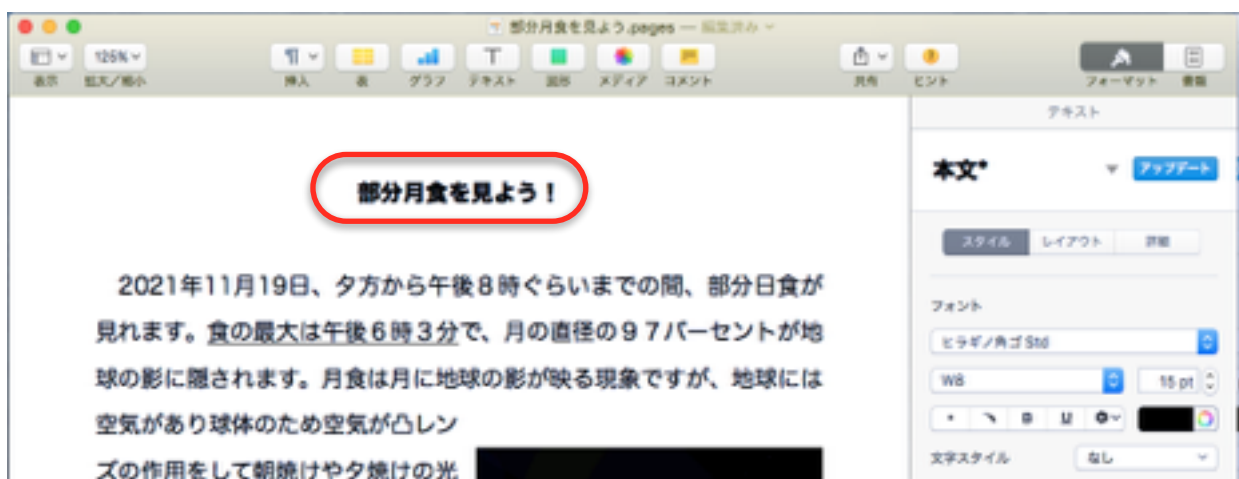
では、書体の変更の方法を説明します。まず変更をしたい箇所をマウスでボタンを押しながらなぞって選択します。次に右のフォント名をクリックします。



フォントがたくさん表示されますから、この中から選んで変更します。
ここでは「ヒラギノ角 Std」を選びます。

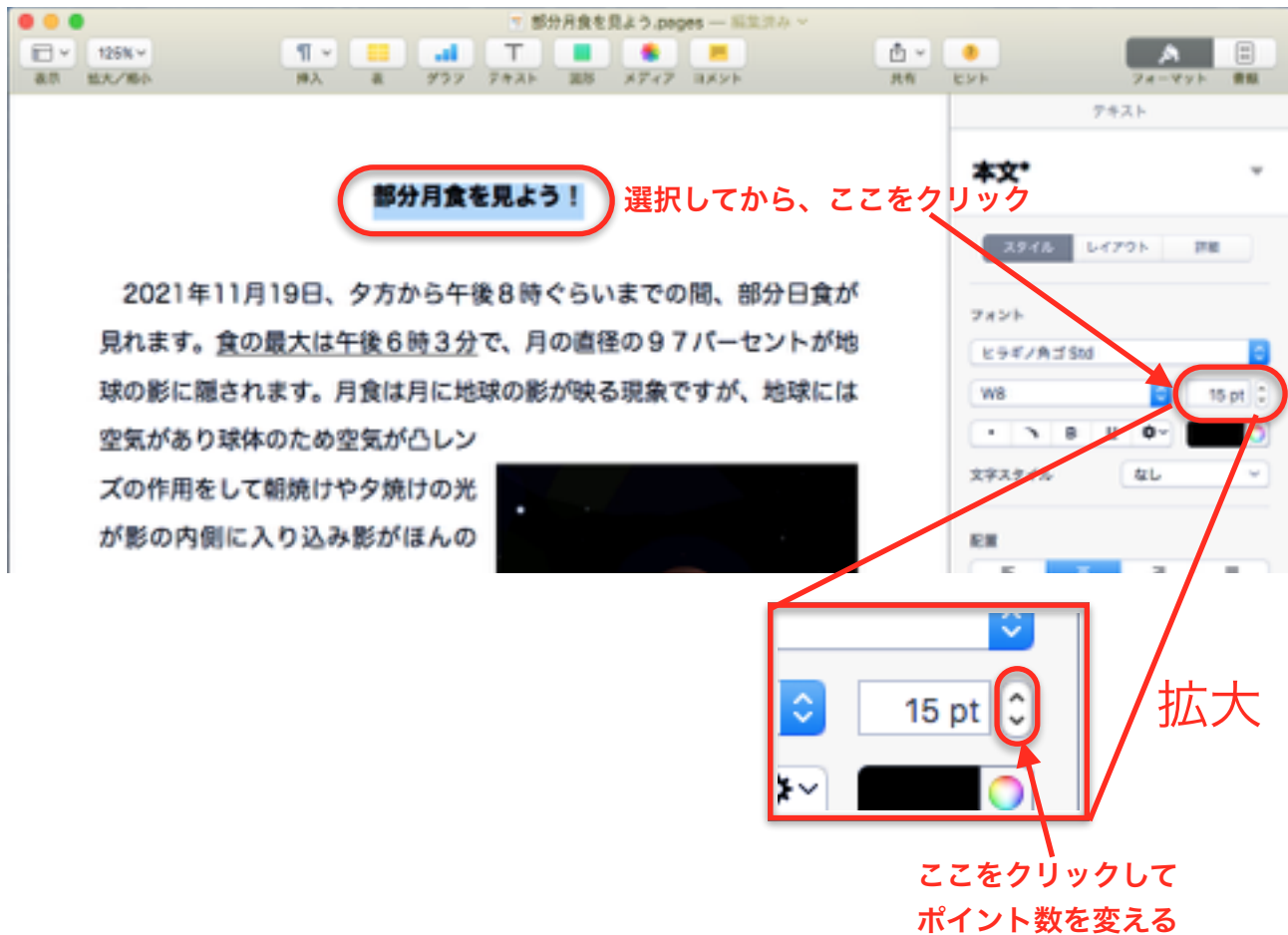


書体が変更されました。本文よりも太い書体になりました。



2. フォントサイズの変更

次に文字の大きさを変更します。フォント名の変更と同じように変更したい文字を選択します。ポイント数を変更してフォントサイズを変更します。



文字が大きくなりました。

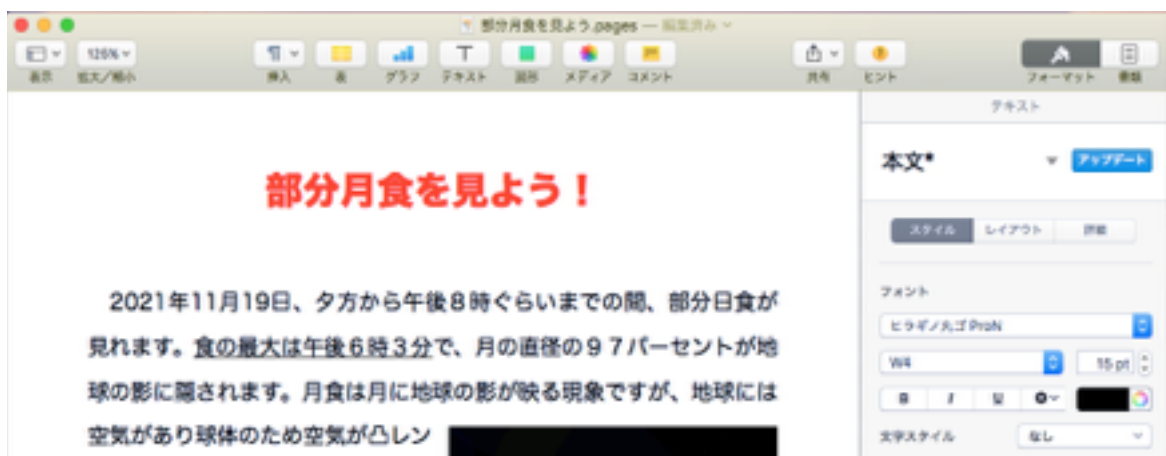


3. 文字の色の変更

次に文字の色を変更します。変更したい箇所を選択して右のカラーの選択をクリックするとパレットが表示されますから好きな色を選びます。



文字に色が付きました。



4. アンダーラインを引く

次はアンダーラインですが、ここまでくれば、もう分かりますよね。今までの操作では変更したい箇所を選択してどこかのボタンを押せばよかったです。アンダーラインも同じです。まずアンダーラインを引きたい箇所を選択します。次に、ここをクリックすればいいんです。ボタンを探してみてください。



5. 完成

出来上がりました。でも、画像の挿入はまだ学習してませんね。なので次回のお楽しみです。

部分月食を見よう！

2021年11月19日、夕方から午後8時ぐらいまでの間、部分日食が見れます。食の最大は午後6時3分で、月の直径の97パーセントが地球の影に隠されます。月食は月に地球の影が映る現象ですが、地球には空気があり球体のため空気が凸レンズの作用をして朝焼けや夕焼けの光が影の内側に入り込み影がほんのり赤く染まります。部分月食なので、ちょっと白いふちと赤い影の月が観れるとても美しい現象です。



シュミレーション画像

肉眼で見ても綺麗ですが、周囲が暗くなると月は眩しいので、双眼鏡やオペラグラスなどでちょっと拡大すると見やすいです。ぜひご覧ください。

いかがでしたか？ ところで、この文書に書いてある月食ですが、この内容は学習用の架空のものではなくて事実を書いてあります。本当に11月19日に月食があります。良かったら見てください。あなたがこの文書を読むのが11月19日以前でありますように・・・

以上